

文化・芸能人の多才な作品展

テレビなどのメディアで活躍する芸能人の絵画などを集めた展示会が取手市で開かれています。これは才能あふれる芸能人などの感性に親しんでもらおうと芸術関係者でつくる実行委員会が行っているもので、芸能人など合わせて91人のおよそ130点の作品が展示されています。

このうちタレントや映画監督として活躍している北野武さんの「きたのしゃらくさい」は有名な写楽の浮世絵の頭の部分を頭がい骨に書き換えた作品で、北野さんの人柄が出ています。

また、歌手の美空ひばりさんの作品は太陽に向かって元気よく咲くひまわりとともに、ひまわりにあこがれがる詩がつづられています。会場を訪れた人たちは著名な人たちの作品の独特の感性を感じ取ろうとひとつひとつの作品をじっくりと眺めていました。

取手市に住む85歳の男性は「わたしも絵を描いているので芸能人たちの新たな一面を知れて非常に参考になります」と話していました。

この展示会は来月27日まで取手市取手の「ナガタニビル」3階で行われています。

08月31日 17時53分

Copyright NHK(Japan Broadcasting Corporation) All rights reserved. 許可なく転載することを禁じます。